

あまつぶ星(あまつぶぼし)

登録番号：第7176号

登録年月日：平成11年4月15日

登録者：群馬県(前橋市大手町1-1-1)

育成者：中條忠久 堀込 充

来歴：「コリンズ」と「コビル」の自
然交雑実生から選抜

育成地：群馬県沼田市(群馬県園芸試験
場)

特 性

■栽培特性

樹姿は直立性で樹勢は中位である。吸枝の発生は少なく、結果枝の更新は主軸枝上で行うことが多い。新梢の長さ、太さは中位である。

育成地における発芽期は4月上旬、開花期は5月上旬から中旬で、対照品種の「コビル」とほぼ同時期になる。着花数は中～少、花房の長さは長、花房の粗密は中程度である。

収穫時期は7月中旬から8月上旬で7月下旬が収穫最盛期となり、コビルと同時期か、やや早めの中晩生品種である。落葉期は対照品種の「コリンズ」や「コビル」と同時期で、紅葉の色は美しい鮮紅色である。

挿し木繁殖では、休眠枝挿し、緑枝挿しともに良好な発根が得られる。耐寒性に関しては、休眠期に -10°C 程度まで耐えられると考えられるが、耐干性、耐暑性ではやや弱い傾向にあるので、夏期の高温干ばつ時には灌水を励行するとともに、株もとに樹皮などを利用したマルチを行う必要がある。

■果実特性

果実の形は扁円形で、果重は平均で1.9gと大きい。果径は縦径が12mm、横径は16mm程度になる。果皮の色はやや明るめの青色で果粉は多めである。がくの大きさはやや大きめで閉鎖型。目の深さは中程度で星形を呈する。果柄痕は中程度の大ききで湿っている。果肉の色は白色で種子数は中程度、肉質はやや軟らかく甘味と酸味は中位。完熟果では酸味が減少し甘味をやや強く感ずる生食向きの品種である。香気は少ない。日持ちは中程度と考えられる。

■病虫害抵抗性および新培上の留意点

病害、虫害についてはこれまでのところ顕著な発生はない。ただし株もとの下草が繁茂しているような場合には、害虫(コウモリガ、コガネムシ、カミキリムシ、ミノムシなど)が多発するので注意する。

収穫時期には脱粒しやすく、裂果の発生も中位である。日持ち性が中程度であることから摘み取りはひんぱんに行い、収穫後の取り扱いにも留意する。

土壌への適応性は、他のハイブッシュ系ブルーベリーと同様にやや悪い。粘土質で排水不良園では樹勢が衰弱し枯死する場合もあるので注意する。自家和合性は現在までのところ不明であるが、他品種との混植で結実が良好になると考えられるので、開花期がほぼ同じ異品種を同一圃場内に植栽することが望ましい。

■地域適応性

寒冷地から暖地まで適応すると考えられるが、夏期に高温干ばつが続く地域や土壌が粘土質の地域では栽培管理に留意する。

(堀込 充)